

子どもの豊かな育ちを支援するために

全国公立小中学校事務職員研究会

新しい学校は 学校の構造改革を担う 事務職員からはじまる！

学びの場としての学校づくり

- ・ 豊かな学習環境づくり = 学校予算の適正執行
- ・ 施設設備の整備・教材教具の整備
- ・ 危機管理体制の整備
- ・ 教育関係機関との連携強化

保護者の思いに応える学校づくり

- ・ 保護者負担の軽減
- ・ 就学保障制度の周知・推進

地域に開かれた学校づくり

- ・ 学校評価と学校情報の積極的な公開
- ・ 地域の教育力の活用と連絡調整

円滑な学校経営のための事務処理

- ・ 学校事務の組織化と共同実施
- ・ 学校間連携による、均一で精度の高い学校事務
- ・ 情報セキュリティの推進



事務職員は学校のトータル・プロデューサーです！

地域に開かれた
学校

学校裁量権限の
拡大

多様な教育活動
の進展

教育における情報化
の進展

学校事務職員

「事務の共同実施や共同実施組織に事務長を置くことを検討するなど、学校への権限移譲を更に進めるための事務処理体制の整備を進めることが必要である」

- 平成 17 年 10 月 26 日中央教育審議会答申「新しい時代の義務教育を創造する」より -

義務教育の成否は優秀な教職員の確保にあり！

教職員の削減 学校の統廃合の危機

子どもの未来が危ない！

義務教育費国庫負担制度堅持は国の責務！

義務教育の根幹

機会均等

水準確保

無償制

財政状況による教育格差は許されない。

義務教育の機会均等と水準の確保は国の責任。

国が義務教育費を保障するのは主要先進国の潮流。

国庫負担金の廃止は、教育費の地域格差を生じさせる。

義務教育の質の保障・向上

- 平成17年10月26日中央教育審議会答申 -
「新しい時代の義務教育を創造する」より

教育の目標を明確にして結果を検証し質を保障する

義務教育の使命の明確化
教育内容の改善
義務教育に関する制度の見直し

教師に対する揺るぎない信頼を確立する

教師の質の向上
あるべき教師像の明示
信頼される教師の養成・確保

地方・学校の主体性と創意工夫で教育の質を高める

学校の運営組織の見直し
教育委員会制度の見直し
国と地方、都道府県と市区町村の関係・役割

確固とした教育条件を整備する

義務教育は、国全体の最重要事項
義務教育に必要な財源を確実に確保

義務教育費国庫負担制度は、全国どこでも良質の義務教育が等しく無償で受けられるよう必要な財源が国の責任で確保されています。

もし、この制度がなくなったら財源不足の地域では十分な教育ができなくなり、教育水準に大きな格差が生じるおそれがあります。

子どもたちの未来のために義務教育費国庫負担制度の堅持を求めます。